

GAUDI

ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GHV-PDV920TVシリーズ



はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「対応メモリカード」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3 ~ 27 ページ)



準備を行います。

(28 ~ 31 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(29 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかご確認ください。

- | | |
|--------------------------|-------|
| ●GHV-PDV920 (本体) | ・・・1台 |
| ●専用リモコン | ・・・1個 |
| ●リモコン用単4形乾電池 | ・・・2本 |
| ●地上デジタル専用 mini B-CAS カード | ・・・1枚 |
| ●地上デジタル/ワンセグ用ロッドアンテナ | ・・・1個 |
| ●屋内アンテナ変換ケーブル | ・・・1本 |
| ●専用 AV ケーブル | ・・・1本 |
| ●専用 AC アダプタ | ・・・1個 |
| ●専用シガーソケットアダプタ (12V 車専用) | ・・・1個 |
| ●専用ヘッドレスト取り付けキット | ・・・1個 |
| ●取扱説明書 (本書) | ・・・1部 |
| ●1年間保証書 | ・・・1部 |

*付属のリモコン用単4形乾電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	3
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
ディスクについて	15
使用できるディスク	15
DVD に表示されるマークについて	19
リージョンコード (地域番号)	20
著作権について	20
ディスクの内容の区分	21
対応メモ리카ードについて	22
メモ리카ードの対応	22
USB 端子を使用する	22
SD/MS スロットを使用する	23
各部のなまえ	24
本製品名称	24
準備	28
レンズ保護シートを取り外す	29
専用 AC アダプタ接続	29
リモコンを準備する	30
電源操作	30
液晶画面を回転させる	31
読み込むメディアを切り替える	32
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を切り替える	32
再生 (基本編)	33
DVD ビデオディスクを再生する (基本編)	33
再生 (応用編)	36
DVD ビデオディスクを再生する (応用編)	36
再生 (便利な再生機能編)	37
DVD ビデオディスクを再生する (便利な再生機能編)	37
ファイルメニュー	41
ファイルメニューの操作	41
地上デジタル放送 (地上デジタル放送 / ワンセグ放送)	50
視聴準備	50
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する	53
本体設定	56
設定画面の操作	56
外部端子接続	62
テレビに出力する	62
イヤホンを使用する	62
トラブルシューティング	63
故障かな?と思ったら	63
その他	66
仕様	66
故障について	67

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みにになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明



警告

この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。

(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。

(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。

(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告

異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。



警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

AC アダプタは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



DC12V以外
使用禁止

シガーソケットアダプタは、自動車 (マイナスアース車に限る) 用 12 ボルト直流電源 (DC12V) のシガーソケットにしっかり差し込んでご使用ください。

自動車用 12 ボルト直流電源以外でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、AC アダプタをコンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えてご使用にならないでください。タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱くとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



警告 電源について



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。
感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。
コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所に置かない

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



水滴れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。



禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。
過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 使用について



禁止

運転中はご使用にならないでください。
事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。



注意

航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。
事故の危険があります。



警告

リモコンについて



指定外の電池
使用禁止

指定の電池をご使用ください。

指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間ご使用になれないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れてください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。

注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量でご使用ください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で
使用する

イヤホンは、適度な音量でご使用ください。
耳を刺激するような大音量で長時間連続で使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



ピックアップ
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。
レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。



禁止

メモリカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、メモリーカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切り、しばらく放置してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面（光っている面）には手を触れないでください。ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

メモリカードの取り扱いについて

- メモリカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

ヘッドレスト取り付けキットの取り扱いについて

- 運転中は製品を使用しないでください。
- 運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けしないでください。
- 運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。
- エアバッグの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- アクティブヘッドレストの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。
- 取り付け具が緩んだ場合、直ちに増し締めを行ってください。
- ひっぱったり、ぶらさがったり、強い力を加えないでください。
- バケットシートなどのヘッドレスト一体型シートに取り付けることはできません。
- ヘッドレストやシートに取り付け跡が残る場合がありますが、あらかじめご了承ください。
- 車検時、検査官の判断により、取り付けたままでは合格しない場合がありますので、事前に取り外してください。
- 目的外の使用はしないでください。
- 目的外の使用や誤使用、改造などにより事故が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

免責事項について

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオ ディスク	 	・ 12cm / 8cm ・ リージョンコードが 2 および ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
オーディオ CD		・ 12cm / 8cm
CD-R CD-RW	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されている DVD ビデオディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

- リージョンコードが「2」または「ALL」以外の DVD ビデオ。
- DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど。

DVD±R / DVD±RW ディスクの再生について

- ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズしていない DVD±R / DVD±RW ディスクを再生することはできません。

著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

CD-R / CD-RW ディスクの再生について

- 本製品は、オーディオ CD フォーマット、または MP3 形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RW ディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことが起きることがあります。

複製制限機能(コピーコントロール)のついたオーディオCD再生について

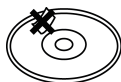
- 複製制限機能(コピーコントロール機能)のついたオーディオCDの中には、正式なCD規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

ディスクの取り扱いかた

- 再生面には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスクのお手入れのしかた

- ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。



- よごれがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってからよごれを拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは使用できません。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの保管のしかた

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
- ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

- 損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。



- ディスクの信号面にキズやよごれを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなるおそれがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどがはみ出している場合があります。ディスクの回転に支障が出るおそれがあります。のりなどはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
- ディスクを2枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

- 本製品では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。



ディスクの結露について

- 冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生ができないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

DVDに表示されるマークについて

DVDのディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例

内容



記録されている音声の数を示します。
(左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声が収録されています)



記録されている字幕の数を示します。
(左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕が収録されています)



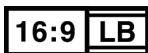
記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。
(左の例は、3種類の角度で収録されています)



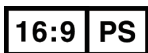
横：縦＝4：3の標準サイズで記録されていることを示します。



レターボックス（横：縦＝4：3で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。



横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。



横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョンコード (地域番号)



リージョンコードについて

- DVD プレーヤーと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号 (リージョンコード) が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号 (リージョンコード) と一致しないと再生できません。



本製品の地域番号 (リージョンコード) は “2” です。

本製品で再生できる DVD ディスクのリージョンコードについて

- DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に  のように 2 が含まれているか、または  が表示されていないと、本製品では再生できません。



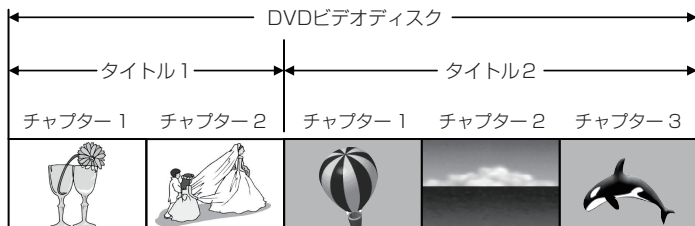
著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル (有償、無償を問わず) することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術 (マクロビジョン方式) を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

対応メモ리카ードについて

メモ리카ードの対応

本製品は以下のメモ리카ードに対応しています。

- ・ SD メモリーカード
- ・ SDHC メモリーカード
- ・ メモリースティック
- ・ メモリースティック PRO
- ・ USB フラッシュメモリ

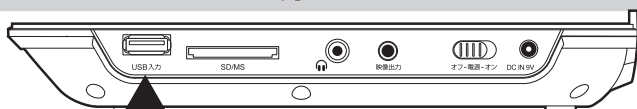
- すべてのメモ리카ード、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- miniSD カード、microSD カード、microSDHC カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC (マルチメディアカード) での動作保証はしていません。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- メモリースティック、メモリースティック PRO および Memory Stick ロゴは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。



USB端子を使用する

USB 端子を使用して USB フラッシュメモリから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。

USB フラッシュメモリから再生する



USB フラッシュメモリ



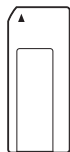
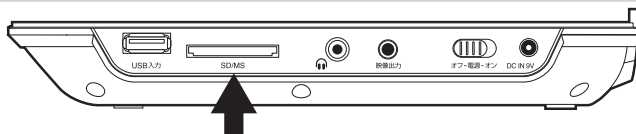
1. USB フラッシュメモリを差し込みます。
2. 【メディア切替】ボタンを押し、「USB」に切り替えます。
(P.32)

- USB フラッシュメモリは読み込みをしていない時に取り外してください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、【停止】ボタンを押して、再生を停止させてから USB フラッシュメモリを取り外してください。
- 本製品に搭載されているUSB端子は、USBフラッシュメモリのみ対応します。他の機器を接続すると本製品や外部機器の故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

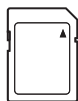
SD/MSスロットを使用する

SD/MS スロットを使用して SD メモリーカード / メモリースティックから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。

SD メモリーカード / メモリースティックから再生する



メモリースティック
メモリースティック PRO



SD メモリーカード
SDHC メモリーカード

1. SDメモリーカード / メモリースティックを差し込みます。
2. 【メディア切替】ボタンを押し、SDメモリーカード / メモリースティックに切り替えます。
(P.32)

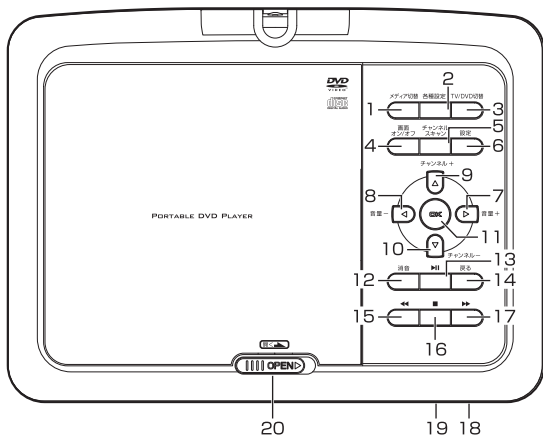
- SDメモリーカード / メモリースティックを取り外す場合は、読み込みをしていない時に抜いてください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、【停止】ボタンを押し、再生を停止させてからSDカード / メモリースティックを取り外してください。

各部のなまえ

本製品名称

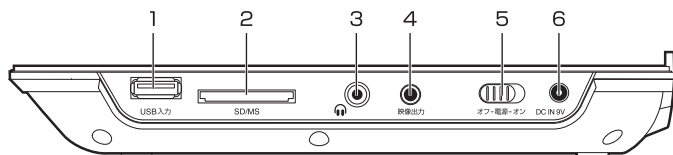
本項目では本製品とリモコンの各部名称を紹介します。


上面図



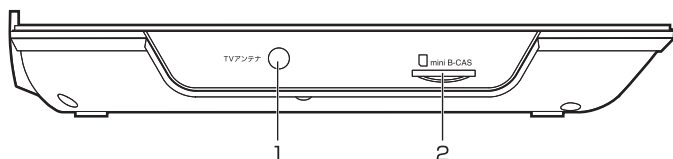
- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1: 【メディア切替】 | … 読み込むメディアを変更します |
| 2: 【各種設定】 | … 各種設定を表示します |
| 3: 【TV/DVD切替】 | … TVモード、またはDVDモードの変更をします |
| 4: 【画面オン/オフ】 | … 画面表示のオン、またはオフをします |
| 5: 【チャンネルスキャン】 | … チャンネルを探索します |
| 6: 【設定】 | … TVモード、またはDVDモードの設定を表示します |
| 7: 【カーソルキー(▶)】 | … カーソルの右移動、または音量を上げます |
| 8: 【カーソルキー(◀)】 | … カーソルの左移動、または音量を下げます |
| 9: 【カーソルキー(▲)】 | … カーソルの上移動、またはチャンネルを送ります |
| 10: 【カーソルキー(▼)】 | … カーソルの下移動、またはチャンネルを戻します |
| 11: 【OK】 | … 項目を決定します |
| 12: 【消音】 | … 消音にします |
| 13: 【▶ 】 | … 再生ディスクやファイルを再生、一時停止をします |
| 14: 【戻る】 | … 前の項目に戻ります |
| 15: 【◀◀】 | … 巻戻しをします |
| 16: 【■】 | … 再生中のディスクやファイルを停止します |
| 17: 【▶▶】 | … 早送りをします |
| 18: 【リモコン受信部】 | … リモコンからの操作を受信します |
| 19: 【充電/電源LED】 | … 動作に応じて点灯します |
| 20: 【OPEN】 | … ディスクカバーを開けます |

右側面部



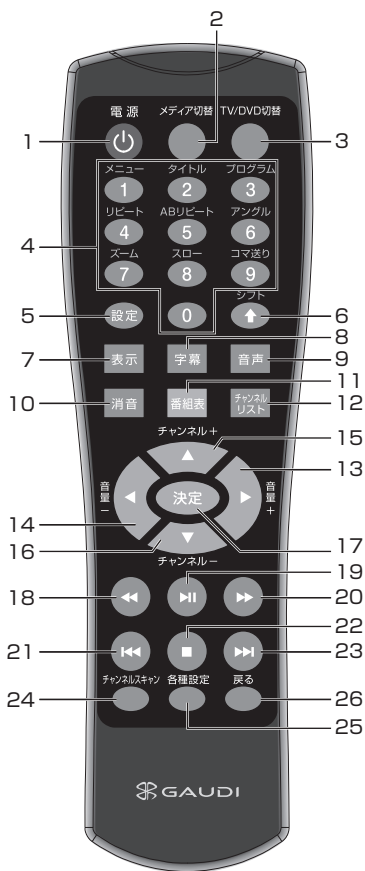
- 1 : 【USB入力】 …… USBフラッシュメモリを挿します
- 2 : 【SD/MS】 …… SDカード、またはメモリースティックを挿します
- 3 : 【】 …… ヘッドホンを接続します
- 4 : 【映像出力】 …… 専用AVケーブルを接続します
- 5 : 【オフ-電源-オン】 …… 電源のオン、またはオフをします
- 6 : 【DC IN 9V】 …… 専用ACアダプタや専用シガーアダプタを接続します

左側面部



- 1 : 【TVアンテナ】 …… 地上デジタル/ワンセグ用ロッドアンテナ、または屋内アンテナ変換ケーブルを接続します
- 2 : 【mini B-CAS】 …… 地上デジタル専用 mini B-CASカードを挿します

リモコン



- 1: 【電源心】 電源のオン、またはオフをします
- 2: 【メディア切替】 読み込むメディアを変更します
- 3: 【TV/DVD切替】 TVモード、またはDVDモードの変更をします
- 4: 【テンキーボタン】 数字を入力します
- 5: 【設定】 TVモード、またはDVDモードの設定を表示します
- 6: 【シフト↑】 以下の機能が使用できます

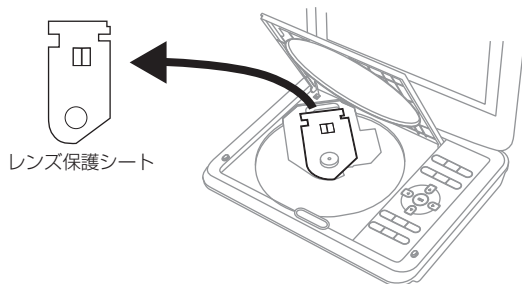
画面左下に  S が表示されている状態のテンキーの動作

- ①: 【メニュー】 メニューを表示します
- ②: 【タイトル】 タイトルを表示します
- ③: 【プログラム】 プログラムの設定を行います
- ④: 【リピート】 リピート再生の設定を行います
- ⑤: 【ABリピート】 区間指定のリピート再生をします
- ⑥: 【アングル】 アングルを切り替えます
- ⑦: 【ズーム】 ズームをします
- ⑧: 【スロー】 スロー再生をします
- ⑨: 【コマ送り】 コマ送りをします
- 7: 【表示】 情報を表示します
- 8: 【字幕】 字幕を切り替えます
- 9: 【音声】 音声を切り替えます
- 10: 【消音】 消音にします
- 11: 【番組表】 現在放映中の番組表を表示します
- 12: 【チャンネルリスト】 各放送局のチャンネルリストを表示します
- 13: 【カーソルキー(▶)】 カーソルの右移動または音量を上げます
- 14: 【カーソルキー(◀)】 カーソルの左移動または音量を下げます
- 15: 【カーソルキー(▲)】 カーソルの上移動またはチャンネルを送ります
- 16: 【カーソルキー(▼)】 カーソルの下移動またはチャンネルを戻します
- 17: 【決定】 項目を決定します
- 18: 【◀◀】 巻き戻しをします
- 19: 【▶▶】 再生ディスクやファイルを再生、一時停止をします
- 20: 【▶▶▶】 早送りをします
- 21: 【◀◀◀】 前のチャプターや前のファイルへ移動します
- 22: 【■】 再生中のディスクやファイルを停止します
- 23: 【▶▶▶】 次のチャプターや次のファイルへ移動します
- 24: 【チャンネルスキャン】 チャンネルを探索します
- 25: 【各種設定】 各種設定を表示します
- 26: 【戻る】 前の項目に戻ります

●上記は一例です。ディスクや本製品で実行中のメニューによって動作は異なります。

レンズ保護シートを取り外す

本製品のディスクトレイを開けるとレンズ保護シートが取り付けられています。取り外してからご使用ください。



注意

レンズ保護シートを取り外す際は、ピックアップレンズに触れたり、その周辺のケーブルを抜いたりしないでください。



ピックアップレンズ

専用 AC アダプタ接続

本製品右側面のDCジャックに付属のACアダプタ、またはシガーソケットアダプタを接続します。
本製品のLEDの状態は以下の表の通りになります。

	電源 LED
電源オン	緑点灯
電源オフ	消灯

	充電 LED
充電中	赤点灯
充電完了	消灯

- DCジャックに接続すると充電LEDの赤と緑が交互に点灯してお知らせします。
- 本製品の電源がオフ時の場合、充電を開始してから約4時間30分で満充電となります。
使用しながら充電できますが、電源オフ時より充電時間が長くなります。
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から約2時間45分使用できます。

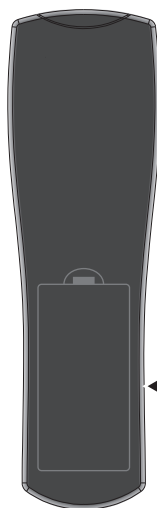
リモコンを準備する

初めてご使用になる場合は、リモコン裏面のカバーを開けて、単4形乾電池2本を取り付けてから、カバーを閉めて使用してください。

電池を交換する場合は、市販の単4形乾電池をリモコンの刻印に従って交換してください

- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用乾電池の交換方法



リモコン裏面のカバーを開けて、単4形乾電池 2本を取り付けカバーを閉めます。



単4形乾電池(2本)

電源操作



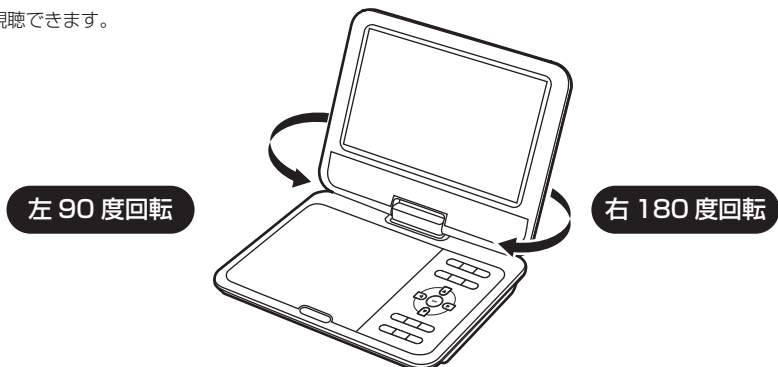
オフ-電源-オン

本製品右側面の【オフ-電源-オン】をオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「GAUDI」のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

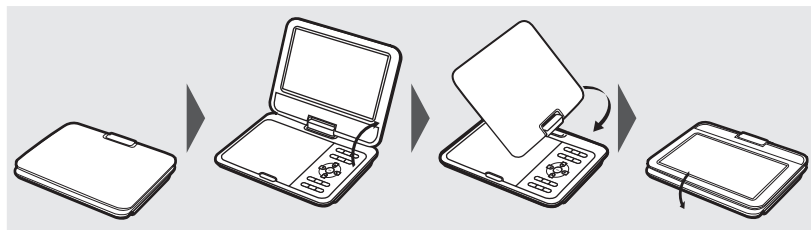
- 【オフ-電源-オン】をオンにしても電源LEDが点灯しない場合、バッテリーが切れています。専用ACアダプタを接続して充電をしてください。(P.29)

液晶画面を回転させる

本製品は液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転できるので、環境に合わせてスタイル変更して視聴できます。



右に回転させるとコンパクトに視聴できます。



※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

●液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

読み込むメディアを切り替える

本項目では読み込むメディアの切り替え方法を紹介します。

「GAUDI」画面よりリモコンの【メディア切替】ボタンを押すと、DVD からメモ리카ードに動作モードが切り替わります。

地上デジタル放送 / ワンセグ放送を切り替える

本項目では地上デジタル放送 / ワンセグ放送の切り替え方法を紹介します。

「GAUDI」画面よりリモコンの【TV/DVD 切替】ボタンを押すと、DVD から地上デジタル放送 / ワンセグ放送に動作モードが切り替わります。

再生（基本編）

DVD ビデオディスクを再生する（基本編）

本項目では DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVD ビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。

- DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- 本製品で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
- ディスクカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクカバーを開けます
液晶画面を開き、本製品上面の「開く」ボタンを右へスライドしてディスクカバーを開けます。
2. ディスクを入れます
再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がするまでしっかりとはめこみます。
3. ディスクカバーを閉めます
開いたカバーをカチッと音がするまで下に押しします。自動でディスクを再生します。

再生を停止する



リモコンの【■】ボタンを押します。再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります。

リモコンの【■】ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

一時停止する



再生中にリモコンの【▶▶】ボタンを1度押すと一時停止できます。
通常再生に戻るにはもう1度【▶▶】ボタンを押してください。

ディスクの先頭から再生する



リモコンの【■】ボタンを続けて2回押します。画面右上に「■」が表示されます。



リモコンの【▶▶】ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

早送り / 巻戻しする

再生中にリモコンの【▶▶】 / 【◀◀】ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生します。



【▶▶】ボタンを押すごとに早送りスピードが2×～32×で変化します。



【◀◀】ボタンを押すごとに巻戻しスピードが2×～32×で変化します。



通常再生に戻るには【▶▶】ボタンを押すか、32×の状態でもう1度【▶▶】 / 【◀◀】ボタンを押します。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの【▶▶】 / 【◀◀】ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。



【▶▶】ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。



【◀◀】ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。
前のチャプターの開始地点へ移動するには2回押してください。

音量調整する



再生中にリモコンの【音量+】/【音量-】ボタンを押すと「0」～「18」の間で音量調整できます。


消音

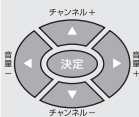
消音にしたい場合は、再生中にリモコンの【消音】ボタンを押します。画面左下に「ミュート」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう1度【消音】ボタンを押してください。

メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。



リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認して、【1】ボタンを押すと DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。



リモコンの【カーソルキー(◀)/(▶)/(▲)/(▼)】ボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

決定

リモコンの【決定】ボタンを押すと選択した項目が表示されます。

再生（応用編）

DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

本項目では DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

音声を切り替える

複数の音声が記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。

※例：DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

音声

再生中にリモコンの【音声】ボタンを押すごとに音声切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合がございます。
- 1つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
- 本製品では DTS 収録された音声は再生できません。

字幕を切り替える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。


字幕


再生中にリモコンの【字幕】ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

シフト アングル リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認して、【6】ボタンを押すと、アングルが切り替わります。

 1 / 9 現在のアングル番号 / 総アングル数

- ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合があります。
- 1つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

再生（便利な再生機能編）

DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）

本項目では DVD ビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

表示

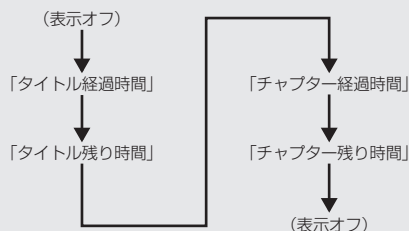
再生中にリモコンの【表示】ボタンを押すと、以下のように画面に表示されます。

TT: 01/03 CH: 17/36

※タイトル経過時間の一例です。

1:08:26

リモコンの【表示】ボタンを押すごとに、情報表示が切り替えられます。




●ディスクによっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

プログラム再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。

項目はリモコンの【カーソルキー (◀)】 / 【カーソルキー (▶)】 ボタンで移動し、数字の入力はテンキーボタンより行います。

シフト プログラム 再生中にリモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認して、【3】ボタンを押すごとに以下のように切り替えることができます。

タイトル 01/03 チャプター□/36 …… タイトル/チャプター番号を指定できます。


タイトル 01/03 時間 : : …… タイトル/時間を指定できます。

チャプター 01/03 時間 : : …… チャプター/時間を指定できます。

●ディスクによってはプログラム再生できない場合があります。

リピート再生する

お好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

シフト リピート リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認し、リモコンの【4】ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

チャプターリピート …… 現在のチャプターを繰り返し再生します。

チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。

タイトルリピート …… 現在のタイトルを繰り返し再生します。

タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。

リピートオフ …… 通常再生します。


(表示なし) …… リピート再生を無効にします。(通常再生に戻ります。)


●ディスクによってはリピート再生できない場合があります。

●音楽 CD 再生時は「トラック」「オール」が使用できます。

指定区間リピート (AB リピート) 再生する

お好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコンが表示されます。表示されたことを確認して、再生中に開始位置に指定したい箇所でもリモコンの【5】ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。


画面左下にアイコンが表示されていることを確認して、画面左上に「A」と表示されている状態で、終了位置に指定したい箇所でもう一度【A-B リピート】ボタンを押します。画面右上に「B」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。

通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で【A-B リピート】ボタンを押します。

●ディスクによっては指定区間リピート再生できない場合があります。

ズーム再生する

再生中の画面を 2 ~ 4 倍でズーム再生できます。

リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコンが表示されます。表示されたことを確認して、【7】ボタンを押すと「2x」「3x」「4x」と再生画面を変更できます。


通常画面に戻るには「4x」の状態でもう一度【7】ボタンを押してください。

●ディスクによってはズーム再生できない場合があります。

スロー再生する

再生中の速度を 1/2 ～ 1/16 倍でスロー再生できます。




リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン が表示されます。表示されたことを確認して、【8】ボタンを押すと「1/2」「1/4」「1/8」「1/16」と再生速度を変更できます。
通常再生に戻るには「1/16」の状態、もう 1 度【8】ボタンを押してください。

- スロー再生中は音声再生されません。
- ディスクによってはスロー再生できない場合があります。

コマ送り再生する

再生中にコマ送り再生できます。



リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン が表示されます。表示されたことを確認して、【9】ボタンを押すとコマ送り再生できます。続けてコマ送りしたい場合は、【9】ボタンを押すとコマ送り再生できます。
通常再生に戻るにはコマ送りの状態で、【▶||】ボタンを押してください。

- コマ送り再生中は音声再生されません。
- ディスクによってはコマ送り再生できない場合があります。

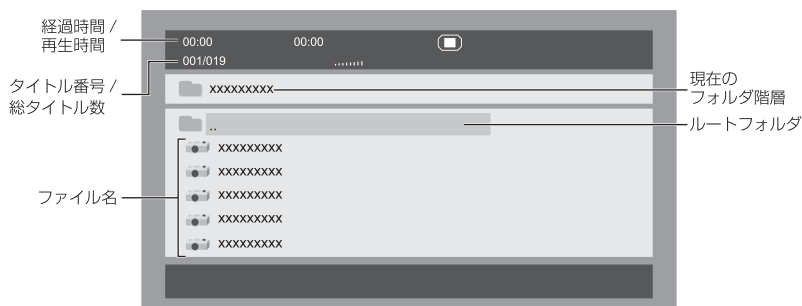
ファイルメニュー

ファイルメニューの操作

本項目ではファイルメニューの操作方法を紹介します。

ファイルメニューの表示

本製品では対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。対応メモリを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。



- 対応する形式であっても、すべてのファイル、すべての対応メモリの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

ファイルメニューの基本操作

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、【決定】ボタンを押してください。ファイルが再生または表示されます。別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し【決定】ボタンで移動してください。

- ファイルや動作中のモードによって機能が使用できない場合があります。

ファイル番号を指定して再生する

- | メニュー | タイトル | プログラム |
|------|------|-------|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 決定 | 0 | ↑ |
- ファイルメニュー画面でリモコンの【テンキーボタン】を押すとファイル番号を指定して再生できます。
- ファイルメニュー左上部の箇所に「2/009」（【テンキーボタン】の「0→0→2→決定」を押した場合）のように選択した番号が反転表示されます。

動画ファイルを再生する

決定

動画ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。

再生を停止する



リモコンの【■】ボタンを押します。再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります。

リモコンの【■】ボタンを1度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを2度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

一時停止する



再生中にリモコンの【⏸】ボタンを1度押すと一時停止できます。通常再生に戻るにはもう1度【⏸】ボタンを押してください。

早送り / 巻戻しする

再生中にリモコンの【⏩】 / 【⏪】ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生します。



【⏩】ボタンを押すごとに早送りスピードが2×～32×で変化します。



【⏪】ボタンを押すごとに巻戻しスピードが2×～32×で変化します。



通常再生に戻るには【⏸】ボタンを押すか、32×の状態でもう1度【⏩】 / 【⏪】ボタンを押します。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの【⏩】 / 【⏪】ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。



【⏩】ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。



【⏪】ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。前のチャプターの開始地点へ移動するには2回押してください。

音量調整する



再生中にリモコンの【音量+】/【音量-】ボタンを押すと「0」～「18」の間で音量調整できます。

消音

消音にしたい場合は、再生中にリモコンの【消音】ボタンを押します。画面左下に「ミュート」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう1度【消音】ボタンを押してください。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

表示

再生中にリモコンの【表示】ボタンを押すと、以下のように画面に表示されます。

TT: 01/03 CH: 17/36

※タイトル経過時間の一例です。

1:08:26


リモコンの【表示】ボタンを押すごとに情報表示が切り替えられます。

(表示オフ) → 「経過時間」 → 「残り時間」 → (表示オフ)

●動画ファイルによっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

リピート再生する


お好みの「シャッフル」「ランダム」「シングル再生」「シングルリピート」「フォルダリピート」をリピートして再生できます。


シフト ↑	リピート 4	リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認し、リモコンの【4】ボタンを押すことにより以下のリピートモードが選択できます。
シャッフル	...	ファイルをシャッフル再生して停止します。
ランダム	...	ファイルをランダム再生し続けます。
シングル再生	...	1回再生して停止します。
シングルリピート	...	1つのファイルを繰り返し再生します。
フォルダリピート	...	フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。
リピートオフ	...	リストに並んでいるファイルをすべて再生して停止します。

- 動画ファイルによってはリピート再生できない場合があります。
- ファイルがフォルダ内にある場合、上記機能はフォルダ内のみ適用されます。
フォルダ階層を越えて上記機能を使用することはできません。すべてのファイルをリピート再生するにはフォルダを作成せずにルートディレクトリへファイルを保存してください。

指定区間リピート（ABリピート）再生する

お好みの2点間を指定して繰り返し再生できます。

シフト ABリピート ↑	5	リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認して、再生中に開始位置に指定したい箇所でもリモコンの【5】ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。
-----------------	---	---


ABリピート 5	画面左下にアイコン  が表示されていることを確認して、画面左上に「A」と表示されている状態で、終了位置に指定したい箇所でもう一度【A-Bリピート】ボタンを押します。画面右上に「AB」と表示され、指定した2点間がリピート再生されます。 通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で【A-Bリピート】ボタンを押します。
-------------	---

- 動画ファイルによっては指定区間リピート再生できない場合があります。

ズーム再生する

再生中の画面を 2～4 倍でズーム再生できます。



リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認して、【7】ボタンを押すと「2x」「3x」「4x」と再生画面を変更できます。


通常画面に戻るには「4x」の状態、もう1度【7】ボタンを押してください。

- 動画ファイルによってはズーム再生できない場合があります。

スロー再生する

再生中の速度を 1/2～1/16 倍でスロー再生できます。



リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認し、【8】ボタンを押すと「1/2」「1/4」「1/8」「1/16」と再生速度を変更できます。



通常再生に戻るには「1/16」の状態、もう1度【8】ボタンを押してください。

- スロー再生中は音声再生されません。
- 動画ファイルによってはスロー再生できない場合があります。

コマ送り再生する

再生中にコマ送り再生できます。



リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認して、【9】ボタンを押すとコマ送り再生できます。続けてコマ送りしたい場合は、【9】ボタンを押すとコマ送り再生できます。通常再生に戻るにはコマ送りの状態で、 ボタンを押してください。

- コマ送り再生中は音声再生されません。
- 動画ファイルによってはコマ送り再生できない場合があります。

音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すと再生が開始されます。



・・・再生 / 一時停止します



・・・再生を停止します。



・・・ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で早送りします。
通常再生に戻るには【▶▶】ボタンを押すか、32×の状態でもう1度【▶▶】
ボタンを押します。



・・・ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で巻戻しします。
通常再生に戻るには【◀◀】ボタンを押すか、32×の状態でもう1度【◀◀】
ボタンを押します。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

表示

再生中にリモコンの【表示】ボタンを押すと音量、イコライザ、xxKbps、リピート
状態が表示されます。

●音楽ファイルによっては、時間等が正常に表示されない場合があります。


ファイルメニューの表示切替をする

ファイルメニュー表示をファイルリスト表示へ切り替えることができます。

シフト プログラム




3

再生中にリモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコンが
表示されます。表示されたことを確認し、【3】ボタンを押すことに切り替えで
きます。

●音楽ファイルによっては、機能しない場合があります。

リピート再生する

お好みの「シャッフル」「ランダム」「シングル再生」「シングルリピート」「フォルダリピート」をリピートして再生できます。


リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認し、リモコンの【4】ボタンを押すことにより以下のリピートモードが選択できます。


シャッフル	...	ファイルをシャッフル再生して停止します。
ランダム	...	ファイルをランダム再生し続けます。
シングル再生	...	1回再生して停止します。
シングルリピート	...	1つのファイルを繰り返し再生します。
フォルダリピート	...	フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。
リピートオフ	...	リストに並んでいるファイルをすべて再生して停止します。

- 音楽ファイルによってはリピート再生できない場合があります。
- 音楽CD再生時は「トラック」「オール」が使用できません。
- ファイルがフォルダ内にある場合、上記機能はフォルダ内のみ適用されます。
フォルダ階層を越えて上記機能を使用することはできません。すべてのファイルをリピート再生するにはフォルダを作成せずにルートディレクトリへファイルを保存してください。

指定区間リピート (AB リピート) 再生する

お好みの2点間を指定して繰り返し再生できます。

リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコン  が表示されます。表示されたことを確認して、再生中に開始位置に指定したい箇所でもリモコンの【5】ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。









画面左下にアイコン  が表示されていることを確認して、画面左上に「A」と表示されている状態で、終了位置に指定したい箇所でもう一度【A-B リピート】ボタンを押します。画面右上に「AB」と表示され、指定した2点間がリピート再生されます。

通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で【A-B リピート】ボタンを押します。

- 音楽ファイルによっては指定区間リピート再生できない場合があります。


画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの【決定】ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。スライドショー表示中に以下の機能が使用できます。

- ・・・スライドショー表示 / 再生の一時停止します
- ・・・スライドショー表示を停止してファイルリストを表示します。
- ・・・次の画像ファイルを表示します。
- ・・・前の画像ファイルを表示します。
- ・・・時計回りに90度単位で回転表示します。
- ・・・反時計回りに90度単位で回転表示します。
- ・・・上下反転表示します。
- ・・・左右反転表示します。

リピート再生する

お好みの「シャッフル」「ランダム」「シングル再生」「シングルリピート」「フォルダリピート」をリピートして再生できます。


リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコンが表示されます。表示されたことを確認し、リモコンの【4】ボタンを押すことで以下のリピートモードが選択できます。

シャッフル	・・・	ファイルをシャッフル再生して停止します。
ランダム	・・・	ファイルをランダム再生し続けます。
シングル再生	・・・	1回再生して停止します。
シングルリピート	・・・	1つのファイルを繰り返し再生します。
フォルダリピート	・・・	フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。
リピートオフ	・・・	リストに並んでいるファイルをすべて再生して停止します。

- 画像ファイルによってはリピート再生できない場合があります。
- ファイルがフォルダ内にある場合、上記機能はフォルダ内のみ適用されます。フォルダ階層を越えて上記機能を使用することはできません。すべてのファイルをリピート再生するにはフォルダを作成せずにルートディレクトリへファイルを保存してください。

ズーム再生する

再生中の画面を2～4倍でズーム再生できます。

リモコンの【シフト↑】ボタンを押すと、画面左下にアイコンが表示されます。表示されたことを確認し、【7】ボタンを押すと「2x」「3x」「4x」と再生画面を変更できます。通常画面に戻るには「4x」の状態でもう1度【7】ボタンを押してください。

- 画像ファイルによってはズーム再生できない場合があります。

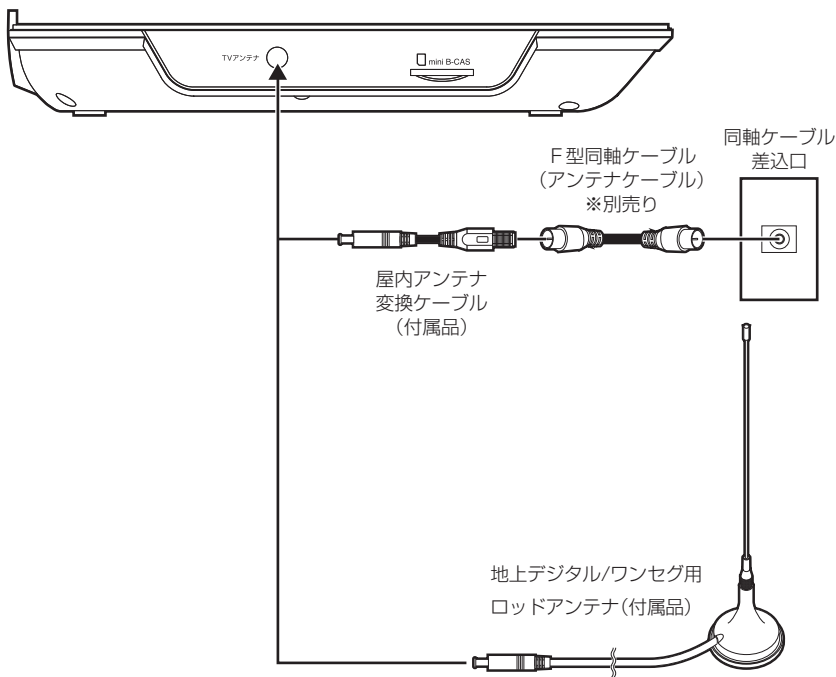
地上デジタル放送（地上デジタル放送とワンセグ放送）

本製品では、地上デジタル放送とワンセグ放送を受信することができます。

視聴準備

地上デジタル放送、またはワンセグ放送を視聴する前に以下の準備をしてください。

付属のアンテナを接続する



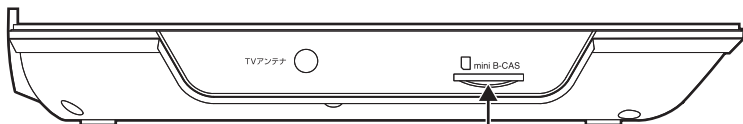
- 付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。
- アンテナを接続する場合は、必ず本製品の電源をオフし、ACアダプタをコンセントから抜いてください。ACアダプタはすべての接続が終わってから、コンセントに接続してください。

B-CAS (ビーキャス) カードについて

- 本製品には地上デジタル専用 mini B-CAS カードが1枚付属しております。B-CAS カードの役割および本製品への取り付け方法については、「地上デジタル専用 mini B-CAS カードを入れる」をご覧ください。
- mini B-CAS カードの登録や取り扱いの詳細については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。
- mini B-CAS カードの破損、紛失、盗難や本製品の廃棄などでカードが不要になった場合などは、(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。
(お問い合わせ先：カスタマーセンター TEL 0570-000-250)

地上デジタル専用 mini B-CAS カードを入れる

地上デジタル放送を視聴する場合に、準備をしてください。



本製品の電源がオフであることを確認し、mini B-CAS カードの表面を上にして「カチッ」と音がするまで奥に差し込んでください。

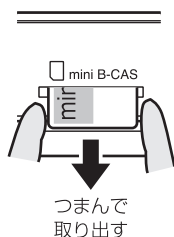
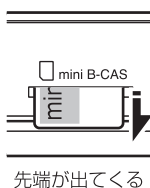
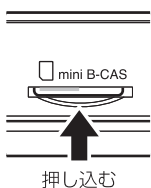


地上デジタル専用
mini B-CAS カード
(付属品)

- 地上デジタル放送を視聴する場合は、付属の mini B-CAS カードを本製品に入れる必要があります。
- mini B-CAS カードスロットには、mini B-CAS カード以外を入れないでください。故障や破損の原因になります。
- 使用中に mini B-CAS カードを抜き差ししないでください。

地上デジタル専用 mini B-CAS カードを取り外す

mini B-CASカードを取り外す場合は、mini B-CASカード中央部を指で押し込み、出た端をつまんでゆっくり取り外します。



チャンネル設定をする

TV/DVD切替



本製品の電源をオンし、本体およびリモコンの【TV/DVD切替】ボタンを押してください。

はじめて視聴する場合は、リモコンの【チャンネルスキャン】ボタンを押すとチャンネルスキャンが始まり、しばらくすると視聴できます。

チャンネルスキャン



本製品は受信状態によって、自動で地上デジタル放送、またはワンセグ放送のどちらかを受信し視聴できます。

地上デジタル放送、またはワンセグ放送のどちらかを視聴したい場合は、TV設定メニューの受信方法設定で変更ができます。(P.60)

■受信感が悪い場合には

受信感が良い環境に付属のアンテナを設置できない場合、一例として付属の屋内アンテナ変換ケーブルを使用して本製品と宅内へ引き込まれている同軸ケーブル差込口を接続することにより受信環境が改善できる場合があります。

- アンテナの位置を移動したり、受信環境が変わった場合、再度チャンネルサーチを行ってください。
- 受信環境の状態によっては、チャンネルスキャンに時間がかかる場合があります。
- 環境により改善しない場合もあります。
- ワンセグ放送の放送エリア外では視聴できません。
- チャンネルによっては受信状態が異なる場合があります。
- 屋内アンテナ変換ケーブルを使用して、同軸ケーブル差込口に接続した場合でも、ケーブルテレビの方式によっては受信環境が改善されないことがあります。

地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する

本項目では地上デジタル放送とワンセグ放送の操作方法を紹介します。

- 地上デジタル放送、またはワンセグ放送のどちらかを視聴したい場合はTV設定メニューの受信方法設定で「フルセグ」、または「ワンセグ」を選択してください。

機能一覧



・・・ チャンネルを選択し、番組を視聴します。

表示

・・・ 視聴中の番組情報を表示します。

字幕

・・・ 字幕に切り替えます。

音声

・・・ 主音声・副音声に切り替えます。

消音

・・・ 消音にします。

番組表

・・・ 視聴中のチャンネル局の番組表を表示します。

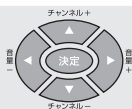
チャンネルリスト

・・・ 各放送局のチャンネルリストを表示します。

チャンネルスキャン



・・・ チャンネルを探索します




音量の調整をします。
チャンネルの選択をします。

番組表を見る

番組表

リモコンの【番組表】ボタンを押すと現在放送中の番組表が表示されます。
番組表は現在放送中の番組より3日分の番組が表示されます。



① 011 xxxxxxxxx

番組表 2011/xx/xx

1	17:05	XXXXXXXXXX
2	18:00	XXXXXXXXXX
3	18:10	XXXXXXXXXX
4	18:52	XXXXXXXXXX
5	19:00	XXXXXXXXXX

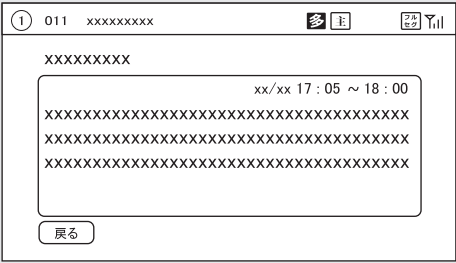
戻る 決定

チャンネル+



決定

【カーソルキー (▲)】【カーソルキー (▼)】ボタンで番組を選択し、【決定】ボタンを押すと番組内容が表示されます。



① 011 xxxxxxxxx

XXXXXXXXXX

xx/xx 17:05 ~ 18:00

XX
XX
XX

戻る

戻る



番組表に戻るには【戻る】ボタンを押してください。
続けて【戻る】ボタンを押すと放送中の番組に戻ります。

チャンネルリストを見る

チャンネル
リスト

リモコンの【チャンネルリスト】ボタンを押すと各放送局のチャンネルリストが表示されます。



決定

【決定】ボタンで選択されたチャンネルを視聴することができます。

【カーソルキー(◀)】【カーソルキー(▶)】ボタンで受信方法が「自動」の場合は「フルセグ」「ワンセグ」のチャンネルリスト表示切り替えができます。

戻る



【戻る】ボタンを押すと放送中の番組に戻ります。

本体設定

設定画面の操作

本製品の設定を変更するには以下の設定画面で変更します。

DVD 設定メニュー . . . DVD モードの設定を行ないます。

(P.57)

本体またはリモコンの【TV/DVD切替】ボタンを押し、【設定】ボタンを押すと「一般設定」「音声設定」「画面設定」「初期設定」が表示されリモコンの【カーソルキー (◀)】【カーソルキー (▶)】ボタンで選択できます。【カーソルキー (▲)】【カーソルキー (▼)】ボタンで各項目を選択し、【カーソルキー (◀)】【カーソルキー (▶)】ボタンで変更します。

【設定】ボタンを押すと元の画面に戻ります。

TV 設定メニュー . . . TV モードの設定を行ないます。

(P.60)

本体またはリモコンの【TV/DVD切替】ボタンを押し、【設定】ボタンを押すと「受信方法設定」「デバイス情報」「パスワード変更」「初期化」が表示され、リモコンの【カーソルキー (▲)】【カーソルキー (▼)】ボタンで各項目を選択し、【決定】ボタンを押して変更します。

【戻る】ボタンを押すと元の画面に戻ります。

各種設定 . . . 本体の設定を行ないます。

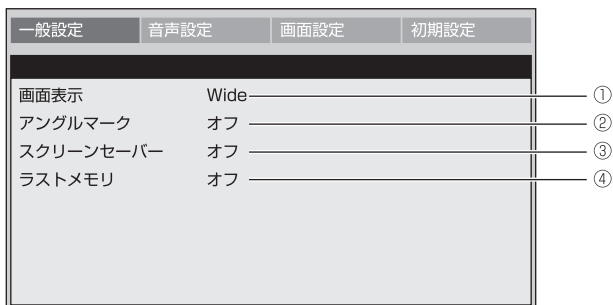
(P.61)

本体またはリモコンの【各種設定】ボタンを押すと「画面調整」「映像設定」「タイマー設定」が表示され、【各種設定】ボタンで選択できます。【カーソルキー (▲)】【カーソルキー (▼)】ボタンで各項目を選択し、【カーソルキー (◀)】【カーソルキー (▶)】ボタンで変更します。

DVD設定メニューについて

本項目では、DVD 設定メニューで設定できる項目を紹介します。

■一般設定



- ① . . . 表示画面の縦横比が変更できます。再生するディスクやファイルに応じて変更してください。「PS(パンスキャン)」「LB(レターボックス)」「Wide(ワイド)」を変更できます。
- ② . . . アングルを切り替えられる場で画面に表示されます。
- ③ . . . スクリーンセーバーの「オン」「オフ」が選択できます。
- ④ . . . ラストメモリの「オン」「オフ」が選択できます。

●①、②は外部出力端子を使用してテレビに出力する場合に有効になります。また、画面の比率が乱れる場合がありますので、テレビの設定も合わせて変更してください。

■音声設定



- ① . . . ダイナミックレンジを「OFF」～「FULL」の範囲で調整できます。

■画面設定

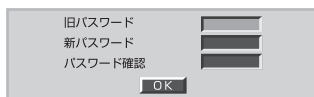


- ① . . . 画面の鮮明度「高」「中」「低」が変更できます。
- ② . . . 画面の明るさが変更できます。「-20」～「+20」で調整できます。
- ③ . . . 画面のコントラストが変更できます。「-16」～「+16」で調整できます。

■初期設定



- ① . . . テレビの放送規格「NTSC」「PAL」「マルチ」を選択できます。
- ② . . . 音声の「ENG(英語)」「JPN(日本語)」が選択できます。
- ③ . . . 字幕の「ENG(英語)」「JPN(日本語)」が選択できます。
- ④ . . . ディスクメニューの「ENG(英語)」「JPN(日本語)」が選択できます。
- ⑤ . . . 「1 子供向け」「2 G(一般向け)」「3 PG-G」「4 PG-13」「5 PG-R」「6 R(R指定)」「7 NC-17」「8 成人向け」が選択できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります（変更時にパスワードの入力が必要になります）。
- ⑥ . . . 視聴制限を変更する場合に求められるパスワードを変更することができます。項目を選択し、【決定】ボタンで決定すると以下の画面が表示されます。



パスワードは数字 6 桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「旧パスワード」の覧に入力してください。

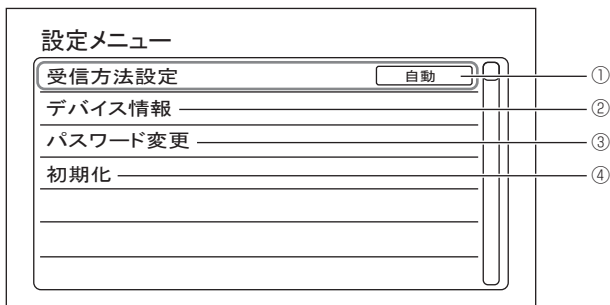
その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。さらに確認のために「パスワード確認」の覧にもう 1 度パスワードを入力して、【決定】ボタンで確認してください。

- ⑦ . . . 本製品の設定を出荷時に戻します。

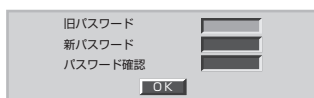
- パスワードはメモを取り、大切に保管してください。
- 初期化でリセットを行っても、パスワードはリセットされません。
- 「旧パスワード」の初期値とマスターパスワードは「123456」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「旧パスワード」の覧にマスターパスワードを入力し、再度「新パスワード」を入力し直してください（マスターパスワードの変更はできません）。
- パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXX」で表示されます。

TV設定メニューについて

本項目では、TV 設定メニューで設定できる項目を紹介します。



- ① . . . 「自動」「フルセグ」「ワンセグ」を選択できます。
- ② . . . 「B-CASカード情報」「バージョン情報」が表示されます。
- ③ . . . 初期化する場合に求められるパスワードを変更することができます。項目を選択し、【決定】ボタンで決定すると変更画面が表示されます。画面に従って変更を行ってください。



パスワードは数字4桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「現在パスワード」の覧に入力し、【決定】ボタンを押してください。次に「新規パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力し、【決定】ボタンを押してください。さらに確認のために「新規パスワード再確認」の覧にもう1度パスワードを入力して、【決定】ボタンで確定してください。

※入力した数字を間違えた場合は、【戻る】ボタンを押して再入力をしてください。

- ④ . . . 本製品の設定を出荷時に戻します。

- パスワードはメモを取り、大切に保管してください。
- 初期化でリセットを行うと、現在設定されているパスワードはリセットされ、「現在パスワード」の初期値に戻ります。
- 「現在パスワード」の初期値は「1111」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「現在パスワード」の覧に「現在パスワード」の初期値入力し、再度「新規パスワード」を入力し直してください。
- パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXX」で表示されます。

各種設定について

本項目では、各種設定で設定できる項目を紹介します。

■画面調整



- ① . . . 画面の明るさが変更できます。「0」～「100」で調整できます。
- ② . . . 画面のコントラストが変更できます。「0」～「100」で調整できます。
- ③ . . . 画面の彩度が変更できます。「0」～「100」で調整できます。

■映像設定



- ① . . . 画面の映像出力を「16:9」「4:3」に選択できます。

■タイマー設定

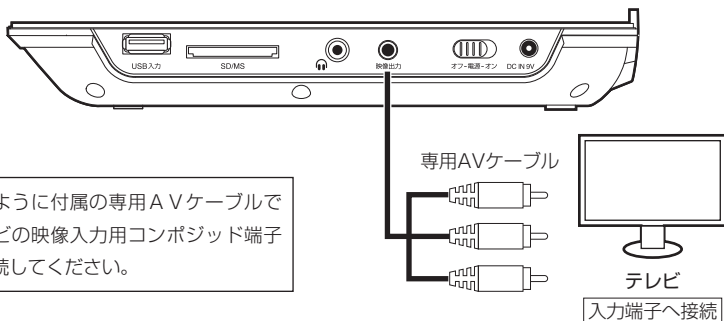


- ① . . . 設定した時間が経つと電源がオフになります。時間間隔は10分間隔で「0」～「240」(最大4時間まで)で設定できます。

外部端子接続

テレビに出力する

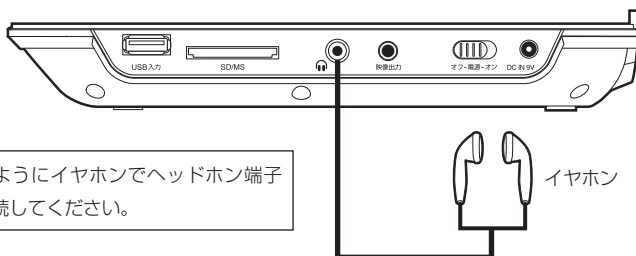
外部出力端子を使用してテレビに出力する方法を紹介します。



- 本製品とテレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合があります。

イヤホンを使用する

ヘッドホン端子を使用してイヤホンで聞く方法をご紹介します。



- 本製品とテレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

製品本体

- 電源が入らない**
- 専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.25)
 - バッテリー切れになってないか確認してください。(P.25、P.29)
- リモコンがきかない**
- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.30)
 - 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.30)
 - リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.24)
 - リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。(P.24)
- すべての設定を初期設定に戻したい**
- 設定画面の DVD設定メニューの「初期設定」から「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.57)
 - 設定画面の TV設定メニューの「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.60)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてから電源コードを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

DVD ビデオディスク再生

-
- | | |
|---------------|---|
| 再生できない | <ul style="list-style-type: none">●本製品で再生できるディスクが確認してください。(P.15)●DVD ディスクのリージョンコードを確認してください。本製品のリージョンコードは「2」です。(P.20)●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17)●ディスクはラベル面を上にして正しくセットしてください。(P.33)●ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。(P.33)●寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部が結露することがあります。1～2時間放置してください。(P.12) |
| 映像が白黒になる | <ul style="list-style-type: none">●ディスクの映像タイプを確認してください。(P.19) |
| 映像が乱れる | <ul style="list-style-type: none">●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17)●サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。 |
| 音声がでない | <ul style="list-style-type: none">●本製品のリモコンの音量レベルを確認してください。(P.35)●早送り / 巻戻し再生中に音声は出ません。(P.34) |
| 字幕言語が切り替えられない | <ul style="list-style-type: none">●字幕が収録されていないディスクでは切り替えできません。(P.19)●複数の字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。(P.19)●【字幕】ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.35) |
| 字幕が出ない | <ul style="list-style-type: none">●字幕の入っていないディスクは切り替えできません。(P.19)●字幕が「オフ」になっている場合は、【字幕】ボタンで切り替えてください。(P.36) |
| 音声言語が切り替えられない | <ul style="list-style-type: none">●複数の音声が入っていないディスクでは切り替えできません。(P.19)●【音声】ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.35) |
-

-
- アングルを変えて
見ることができない**
- 複数のアングルが収録されていないディスクでは切り替えできません。(P.19)
 - 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。(P.36)
-

ファイルモード

- 映像が白黒になる**
- 対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポートいたしかねますのでご了承ください。
-

地上デジタル放送 / ワンセグ放送

- 視聴できない**
- 付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。(P.50)
-

- 地上デジタル放送
が視聴できない**
- TV 設定メニューの受信方法設定が「フルセグ」に選択されているか確認してください。(P.60)
-

- ワンセグ放送が視
聴できない**
- TV 設定メニューの受信方法設定が「ワンセグ」に選択されているか確認してください。(P.60)
-

- 視聴中にコマ落ちや
ブロックノイズがでる**
- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置してください。(P.50)
-

その他

仕様

製品型番	GHV-PDV920
スクリーン	9 型ワイド TFT 液晶 (16 : 9)
スクリーン画素数	800×480 ピクセル
再生可能メディア	SDメモリーカード / SDHCメモリーカード / メモリースティック / メモリースティック PRO / USBフラッシュメモリ ※miniSDカード、microSDカード、microSDHCカード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
再生可能ディスク	DVD ビデオ / DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL / CD-DA / CD-R / CD-RW
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R/DVD-RW/DVD-R DL
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MP3 / WMA / JPEG
受信チャンネル	地上デジタル放送 / ワンセグ放送 (自動切換え機能付き)、UHF13 ~ 62ch
信号方式	NTSC
音声周波数特性	100Hz ~ 20KHz
S/N 比	80dB
ダイナミックレンジ	80dB
スピーカー	1W x2
搭載端子	アンテナ入力端子 ×1、USB ポート ×1、SD/メモリースティックスロット ×1、地上デジタル専用 mini B-CAS カードスロット x1、3.5φヘッドホン出力端子 ×1、AV 出力端子 ×1、電源入力端子 ×1
電源 (AC アダプタ)	入力 : AC100V 50/60Hz 出力 : DC9V/1.6A
電源 (シガーアダプタ)	入力 : DC12V/2A (※24V 車不可) 出力 : DC9V/1.6A
消費電力	最大 10W
バッテリー充電時間	約 4 時間 30 分
バッテリー再生時間	約 2 時間 45 分
動作温度範囲	5°C ~ 40°C
動作湿度範囲	20% ~ 75% (結露なきこと)
外形寸法	W 240mm x D 181mm x H 42mm
重量	約 970g (バッテリー含む)

- ・再生可能ディスク・対応メモリーカードは、すべてのディスク・メモリーカードやすべての容量に対し、動作保証をするものではありません。
- ・再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ・変換アダプタを使用した場合は動作保証外になります。
- ・連続再生時間・充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAX でお問い合わせください。
- ・ 弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

MEMO



GHV-PDV920TVシリーズ

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>